

第291回: 当たり年か厄年か

2015年は中国にとって、中国人民抗日戦争及び世界反ファシズム戦争勝利の70周年に当る輝かしい年のはずだった。まだ今年は三分の一残っているが、そうでもなさそう。遠慮がちに英語交じりに書くが、政治は turmoil、経済は stall、社会は unstable、加えて今年の中国は猛暑の夏に入るや長老たちの逝去が相次いだ。みな天寿を全うした方々で外界に何の不思議もないのだが、6月に喬石(90歳・全人代委員長)、7月は萬里(98歳・全人代委員長)と張勁夫(101歳・国務委員)、8月は尉健行(84歳・政治局常務委員)と訃報が続いた。喬石萬理は、天安門事件のあと鄧小平が喬石党総書記、萬里首相の推輓を考えた超大物で、張勁夫は対外開放政策の実務責任者として、日本の経済界とも深い関係のあった政治家だ。尉健行は彭真・喬石から羅干・周永康へと至る政法畑(公安・検察・司法)の系譜に連なる大物だった。その後継者の周永康が今年無期懲役の判決を受けたのはご承知のとおり。

この四人は正国級、副国級の要人であり、死ぬまで数々の特権が付与されていた。喬石萬理クラスだと引退後も秘書や護衛・運転手・調理師・医師・看護師を含め軽く10名を超える専門家が自宅に住み込んでいと云うから恐れ入る。彼らの自宅が100平米どころではないのは云うまでもない。彼らが天寿を全うするのは当然だろう。20年くらい前のことだが中国政府から招待を受けた相談役のお供で湖南省を訪れたことがある。着いた当日は豪華バスで景勝地の張家界を案内してもらったが、翌日は普通のバスに変わってしまった。地元の責任者が申し訳なさそうに「実は引退した楊尚昆前国家主席がファミリー連れで旅行に来ているので、豪華バスが召し上げられたのです。申し訳ない」と云っていたのを思い出す。

閑話休題。四人の元老の逝去により現存する中共の大物はいなくなった。唯一の例外が汪東興(99歳・党副主席)だが、彼が暗躍した時代は古すぎて覚えている人は少ない。因みに江沢民・李鵬・朱鎔基は高齢の長老だが、21世紀まで働いた人物なので、本稿の長老のカテゴリーからは除外する。

どこの国でも共産党はプロトコルを重視する。だから中国で大物が死亡すると葬儀が大変だ。かつては現役・長老こきまぜた大物たちが、北京八宝山革命墓地に集結し、党内の序列で献花や拝礼の儀を行い、翌日の人民日報は50数名の列席者を序列順に公表したものだ。ところが習近平時代に入ると細かい名簿が発表されなくなった。習指導部は腐敗撲滅の名目で次々と大物政治家を摘発し、権力掌握を進めており、その過程で失脚や降格の憂き目に遭う党政府の高官が相次いでいる。そのリトマス試験紙として、今も昔もチャイナウォッチャーが注目するのが、葬儀における出席者と序列である。

最近の簡素化された出席者名簿は習近平・李克強・張徳江・俞正声・劉雲山・王岐山・張高麗のチャイナセブンの後に江沢民(元主席)・胡錦濤(前主席)の二人が続き、その次は「その他同志たち」でおしまいだ。今年執り行われた四長老の葬儀におけるサプライズは江沢民の欠席であった。チャイナセブンと胡錦濤の8名は革命墓地に参列しているのに、江沢民だけは「外地から花輪を贈った」とのみ報道されている。外地とは彼の自宅がある上海を指すようだが、いくら江沢民が89歳の高齢でも、喬石と萬理の葬儀に出なければ、今後は誰の葬儀に出るつもりなのか。どうやら習近平によって外出を制限されているようだ。江沢民は既に白旗を上げたのか、それとも起死回生の逆転を狙っているのか。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

そんななか、いま首都北京のとなりまちの天津は謎の大爆発で混乱の坩堝にある。李克強首相は16日午後、陣頭指揮を執るため爆発現場に到着し、消防隊員たちを督励したほか、病院で患者たちを見舞った。しかし到着が遅すぎた。爆発発生から4日も経ってから最高指導部が初めて現地入りした形となっしまい、市民からは「遅すぎた」との不満が聞かれている。

中国は胡錦濤の時代に入ると、巨大な事故や事件発生の際は党政府のトップが直ちに現地入りし、陣頭指揮を執るようになった。むかしと違い、ネット時代において事件の揉み消しや報道規制はほとんど不可能になり、国民の不満を水際で食い止めるために首相のパフォーマンスが不可欠になったのだ。2008年の四川大地震のとき温家宝首相は当日被災地入りした。李首相も13年の四川省雅安地震では当日、雲南省魯甸地震や長江のフェリー沈没事故では翌日現地入りしている。それが今回に限り、なぜこんなに遅れたのか。李克強が現地入りした16日は、尉健行の追悼会が北京の八宝山革命墓地で行われ、習近平以下のチャイナセブンが全員参列し、そのあと李克強だけが天津に駆けつけた。つまりチャイナセブンは15日まで、リゾート地の北戴河で「重要会議」を開いていたようだ。たぶん首脳人事や、長老の摘発に関する重要議題で、李克強が欠席するわけにはいかなかったのだろう。欠席裁判ほど怖いものはないからね。

だから李首相は、やむなく先ず郭声琨・公安部長を派遣し、その次に劉延東副首相(政治局委員)を派遣するという危機管理の禁じ手である兵力の逐次投入をやってしまった。李克強が指揮した四川省雅安地震では200名、雲南省魯甸地震では700名が犠牲になったが、天災には不可抗力の要素も含まれる。しかし天津の大爆発は誰が見ても人災だ。まるでクレーターのような大穴が空いた事故現場。吹っ飛んだ建物、黒焦げになった千台を超える自動車、駆けつけた消防隊は大爆発で全滅してしまった。

昨今の中国の政治や社会問題を考えると、これを単なる事故だと決め込むのは早計で、テロの可能性も探る必要がある。腐敗追放運動で長老グループは背水の陣に追い込まれている。9月3日には北京で戦勝70周年の軍事パレードが予定されており、その直前の惨事とはタイミングが良すぎるのか、悪すぎるのか。だからこそ国内外で陰謀説が囁かれ、当局がその摘発に躍起となっているが、結論は杜撰な大事故だろう。理由は簡単で、この国って経済の舵取りや金融緩和の手法はさっぱりダメだが、陰謀だけは緻密にできるとも思えないので。事故原因究明の過程では今風に倉庫会社の汚職が暴かれるのだろう。

それにしても、再来週の北京軍事パレードは本当に大丈夫かね？プーチンさんも朴さんも、ぜひパレードを楽しんでいただきたい。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成27年8月18日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本^の常識は中国^の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040